

11月



学校だより/姫川原小



「あなたにありがとう」

「あなたにありがとう」とは、まもなくやってくる閉校記念式典で歌う合唱曲である。「あなたがいたから…」と始まる歌詞がとてもいい。式典に集まった方々には、子ども時代を思い起こしながら、全校で歌うこの曲を聴いて欲しい。

絵手紙の講師で呼びびした糸魚川のお二人は、絵手紙を一日一枚描こうと、二人で目標を立て早八年。お互い約束を守り通し、約三千通にも及ぶ量となった。続いた理由を聞くと、待っていてくれる相手がいなかったらと、「あなたがいたから…」という言葉を言われていたことを思い出す。これまでの間、スランプも当然あったそう。そんな時、じっとしては駄目だと、動かなければ何も始まらないと感じた二人は、まずは続けることが何よりも大切ととらえ、励まし合ってここまで来たそう。絵手紙の題材探しから、生活を見つめる目が生まれ、つらさが楽しさに変わっていったという。

子どもたちは誰を思い浮かべながら、「あなたにありがとう」を歌うだろうか。

- あなたがいたから 楽しい おもしろい
- あなたがいたから 助かった
- あなたがいたから 頑張れた
- あなたがいたから 本気が出た
- あなたがいたから 笑えた 笑顔になれた
- あなたがいたから 強くなった
- あなたがいたから 優しくなれた
- あなたがいたから 私は変わった
- あなたがいたから 勇気が出た
- あなたがいたから 元気になった……
- そんなあなたの存在に 出会えてほしい。
- そんなあなたの存在に これからもなっていてほしい。

百四十一年 学校の歴史をたどる

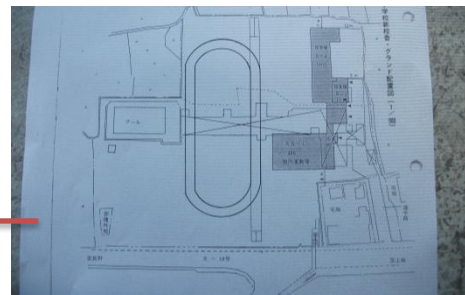
姫川原の熱き教育への思いが、筆文字から伝わる学校沿革誌 日本の教育の歴史を改めて確認 興味深い内容を取り上げてみました。

学校沿革誌から

規律を守り无気よくあれ
常に親切に正直たれ
善く勤めて自立と計れ



昭和5～53年

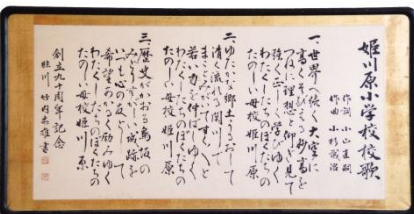


新旧校舎関係図面



昭和54年～

- 明治六 第十中学区第九番姫川原校誕生 (塚田徳太郎氏宅)
- 明治二二 校舎新築 開校式正念寺の南側
- 明治二〇 四年制実施 尋常小学校改正
- 明治三五 高等科併置 校名姫川原尋常高等小学校
- 明治三六 頸南高等小学校の校舎の一部を購入し、補修を加え、姫川原浦田に新校舎を落成
- 明治四三 校訓制定
- 大正四 御大典記念桜 200本植樹
- 大正七 子守児童を禁ず 新領土博物展覧会参観
- 大正一一 学制発布五〇周年記念
- 大正一二 通俗講演会 講師に相馬御風氏
- 大正一四 城北少年団(男) 慶姫少女会(女)組織
- 昭和五 新校舎落成 現在地に移転
- 四月 木造二階建て校舎(七一七円で建つ)
- 八月 校歌制定(大鷹)
- 昭和一五 校歌制定
- 昭和一六 校名変更 鳥坂村姫川原国民学校
- 昭和二二 六・三制発足 鳥坂村立姫川原小学校 鳥坂中学校併設
- 昭和二四 校舎増築 学校給食始まる
- 昭和二八 創立八十周年記念式
- 昭和二九 鳥坂村解村式。新井市に合併 新井市立姫川原小学校
- 昭和三三 吉木小学校川上分校吸収統合
- 昭和三五 給食調理室落成 完全給食実施
- 昭和三六 後援会設立
- 昭和三七 創立九十周年 現在の校旗、校歌披露式
- 昭和四三 プール完成
- 昭和四七 創立百周年記念事業・式典
- 昭和五四 鉄筋四階建て新校舎完成(二億六千万円) 五十年代の全校スキーやツアーは船岡山グラウンド整地作業
- 昭和五五 図形広場ペンキ塗り
- 昭和五八 創立百十周年記念式典・祝賀会
- 昭和六一 クロバー山整地作業・アスレチック校門移転
- 平成元 信越学童スキー三部校で総合優勝
- 平成三 ファイトコース・観察コース設備完成
- 平成四 創立百二十年記念式典・祝賀会
- 平成七 七・一一水害で関川周辺が大被害に遭う
- 平成一三 校内LAN工事・PCの時代到来
- 平成一五 創立百三十年記念式典・祝賀会
- 平成一七 妙高市立姫川原小学校
- 平成二二 体育館耐震工事
- 平成二四 校舎棟耐震工事
- 平成二六 閉校記念式典・閉校式



二三年間 歌われた 旧校歌内容 一・二章 村内事情 三章 校旗 四章 校訓

平成3年「あせの結晶」と題した小学校環境整備事業報告がある。一年間では難しいとされた事業をやったのけた記録であった。101戸のPTA会員を中心に校区をあげて、多目的トレーニングコース、自然観察コース、外の施設を整備した。21世紀に生きる心豊かでたくましい子どもの育成を目指した総意あふれる事業であった。

昭和40年6月10日校門前に交通信号機が設置され点灯式が行われた。国道開通、車社会到来です！

昭和23年 戦後すぐに当校で170名も集まる「児童実態研究会」を開き、頸南地区の中心校として教育の振興にあたった。

昭和6年10月21日『御真影拝戴』新井駅に奉迎者として村長、校長、学区会議員、村会議員、学校職員代表、児童代表らの名前が記載。何頁に及ぶ詳細な記録であった。

昭和30年代 川上分校の吸収統合を考慮してか、吉木小との親善ドッジボールの試合が続く記録あり。

戦前の小学校には、「奉安殿」を作り、「御真影」や「教育勅語」が安置され、学校で最も神聖な場所として最大の敬意と細心の注意が払われました。姫小は、宿直室を仮置き場とした記載あり。

昭和2年2月『連日の降雪積量1丈34尺校舎危険なれば休業 村内総動員にて校舎除雪す』
4月11日『メートル法記念日に付き校長より講話あり。米尺、立枘(リットル)を備える。』
5月7日 米国世界親善会よりアメリカ人形寄贈、全国に配布。

大正14年6月10日『本日より一週間第3回勤儉強調週間。欧州大戦後の和が好景気より国民一般に奢るに流れ浮華放縦の風に染まる之を矯正...』
大正中期から昭和初期、第一次世界大戦後の不況や金融恐慌による世界恐慌により経済的危機が続き、節約・貯金の奨励がなされたようです。

大正天皇の即位の礼がこの年の11月10日行われた記録あり。12月3日に200本の桜を校庭の他、村社公園・中宿社へ分植。

明治時代授業料徴収の記載あり。31年赤痢により児童が亡くなる。学校清潔法に基づき環境に配慮し苦勞した様子や、病名からも時代が伺える。

大正6年7月14日『高田練兵場に開催の鳥人スミス氏宙返り飛行観覧』高学年のみ観覧。高田まで往復歩いたと記録あり。今では考えられない健脚ぶり。



全校で紙すき体験 証書・絵手紙用に

夏休みに体験した青苧刈り・苧引き後、6年生がからむしの繊維を鉋で刻む作業をしていました。その後、越後青苧の会の皆様のおかげで紙すきの日を迎えることができました。

6年生は、卒業証書のサイズ枠で緊張しながら2枚ずつ漉くことができました。左右に揺らしながら均等にするのが難しかったようです。絵手紙用の漂白したパルプと違い、繊維を残した味のあるパルプの色合いに、満足顔の面持ちでした。



1年生から5年生までは、午前中に葉書サイズの枠で手漉き体験をしました。真っ白な葉書と、落ち葉などを入れた洒落た葉書と、複数挑戦できました。越後青苧の会の皆様が7人も来て下さり、アイロンで乾かす作業まで、親切に教えて下さいました。



青空の下 走りきった子どもたち

ラン RUN フェスティバル 最高記録

1年 1 km	1年男子	4分 45 秒
2年 1 km	2年男子	4分 08 秒(新)
3年 2 km	3年女子	8分 44 秒(新)
4年 2 km	4年女子	9分 01 秒(新)
5年 2 km	5年女子	8分 20 秒
6年 2 km	6年男子	7分 41 秒



雲一つない最高の秋晴れの日、新記録続出です。最後のマラソン大会にふさわしい感動がたくさん生まれました。昨年のタイムと比較しても1分以上も縮めるなど、自分との戦いに勝ち、全員が新記録と言える子どもたちでした。

100袋 あっという間に完売です！



5年生が育ててきたお米を10月30日、体育館で販売しました。今年は学習発表会が早かったため、その機会を生かせませんでした。そこで、有線を活用し、数日間呼びかけた効果があり、近所の皆さんが体育館に足を運んでくださいました。一足早く学年親子で味わいましたが、これから給食にも登場する予定です。市内5年生がこれまでの米作り成果を発表する「米こめサミット」が19日に開かれます。ぜひ文化ホールにお出かけ下さい。